

平成28年度

湯沢町の**保育と教育**



湯沢町教育委員会/湯沢認定こども園/湯沢学園

「わたしたちのねがい」

—湯沢町町民憲章—

美しい自然につつまれた雪のまち湯沢
きよらかな愛情あふれるまち
すこやかな活力みなきるまち
さわやかな誰もが訪れたいまち
みんなで力をあわせ
豊かで明るく住みよい
文化の香り高い町をつくりましょ

〈町の木〉べにやま桜

〈町の花〉コスモス

湯沢町の保育と教育 目次

I 概要

わたしたちの湯沢町	1
湯沢町の保育・教育施設	2
湯沢町の社会教育施設その他・文化財	3
教育委員会機構	4
認定こども園、小・中学校の職員数	5
認定こども園、小・中学校の園児、児童、生徒数	6
湯沢町保・小・中一貫教育研究協議会	7

II 保育園

湯沢町の教育・保育	8・9
湯沢認定こども園	10・11
湯沢認定こども園年間行事計画書	12・13

III 湯沢学園

学園の経営方針	15・16・17
湯沢学園グランドデザイン	18
湯沢学園年間教育計画	19



この町章は、町民の一致団結のもとで、美しい自然に囲まれた観光都市としてますます躍進する湯沢町を象徴するもとして、昭和 40 年 12 月に制定されました。

1. 豊かな自然環境と「雪国」

湯沢町は、「日本百名山」に数えられている谷川岳や苗場山などに囲まれた山間地帯で、町内の大部分は上信越高原国定公園と魚沼連峰県立自然公園に指定されています。また、川端康成の小説「雪国」の冒頭に書かれている、深い山々と雪の情景は湯沢町のイメージを代表するものとなっています。

2. 首都圏からアクセスしやすい交通環境

昭和 57 年に上越新幹線、昭和 60 年には、関越自動車道が相次いで開通したことにより、湯沢町は東京から新幹線で約 75 分、高速道路でも約 2 時間という、山間地としては非常に恵まれた高速交通環境が整備されています。この高速交通環境は国内外の観光客誘引に大きく寄与するとともに、湯沢町の町民にとっても高い利便性をもたらしています。

3. 観光を中心とする産業構造

全国的にも知名度の高いスキー場や温泉のほか、豊かな緑、湖・河川など、四季折々の自然を楽しむことのできる観光資源を有する湯沢町には、年間 433 万人(平成 27 年度)の観光客が訪れており、就業者の 4 割以上が直接観光と関連のある仕事に就いています。

4. 元気な高齢者が多いまち

平成 28 年 3 月末の湯沢町の高齢化率は 34.44% と全国の高齢化率を大きく上回っていますが、一方で保健活動の推進に積極的に取り組んでいる成果から、要介護認定率は平成 28 年 1 月末時点で 14.31% と県内で最も低くなっています。湯沢町は元気な高齢者が多いまちといえます。

5. 少子化と湯沢学園構想

湯沢町でも少子化が進行しており、近年は 1 年間に生まれる子供の数が 50 人を切ることも珍しくありません。こうした少子化に対応するために平成 22 年度から進められている「湯沢学園構想(保・小・中一貫した保育・教育)」は、平成 26 年 4 月、小・中学校が開校し、平成 28 年 4 月には認定こども園が開園しました。湯沢学園では、一体型施設の利点を最大限に活かした保育・教育活動を充実させ、すべての子供が、その持てる力を遺憾なく発揮できるような保育・教育環境を目指します。

湯沢町の保育・教育施設

1. 保育施設

区分 施設名	所在地	建 物					敷 地		
		区 分	建築 年月	構造	階数	面 積	建 物 敷 地	屋 外 遊戯場	その他の 面積
湯沢認定 こども園	神立 1580	園舎	H27.11	RC	2	m ² 1,642.2	m ² 6,256.0	m ² 651.0	m ² —

2. 学校施設

区分 施設名	所在地	建 物				敷 地			ブ ル		
		区 分	建築 年月	構 造	面 積	建 物 敷 地	屋 外 運動場	その他の 面積	長さ×幅 コース数	建築年	
湯沢学園	神立 1580	小中 教室棟	H26.3	SRC RC	4	m ² 11,100	52,378	31,237 (中学校)	6,811 (中学校)	25×11.4m (6 コース)	H26.8
		交流 アリーナ棟	H26.8	S							
		屋体	H9.9	RS	2	m ² 1,622					
学校給食 センター	神立 1592-1	共同 調理場	H6.3	S	2	m ² 730	1,800	—	—	—	—

* SRC:鉄筋鉄骨コンクリート造 RC:鉄筋コンクリート造 S:鉄骨造

3. 社会教育施設その他

施設名	所在地	建築年月	備 考
湯沢町公民館	湯沢 2822-1	S62.3	建物敷 2,364 m ²
湯沢町歴史民俗資料館雪国館 (指定管理者制度)	湯沢 354-1	S58.11	民俗資料(湯沢の暮らしと歴史)、川端康成の小説「雪国」資料 986 m ²
アルプの里 (民間委託)	湯沢西山	S48.7	高山植物園
青少年旅行村 (指定管理者制度)	土樽旭原	S48.7	テント 120 張他
中央公園 (指定管理者制度)	土樽字下中子、神立字大野原	S58.5	野球場 1、ゲートボール場 4、テニスコート 24、陸上競技場 1 他
湯沢カルチャーセンター (指定管理者制度)	神立 628	S63.5	アリーナ、小体育館、ランニングコース、柔剣道場
レジャープールオーロラ (指定管理者制度)	土樽字下中子	H4.7	屋内外流れるプール、ウォータースライダー

4. 文化財

<国指定文化財>	<町指定文化財>
1. (名勝) 清津峡 湯沢町大字三俣 S16.4.23 指定	1. (史跡) 寄居城跡 湯沢町大字三国寄居 S46.6.1 指定
<登録有形文化財>	2. (有形文化財書籍) 川端康成書物 1 本 湯沢町大字湯沢 湯沢町歴史民俗資料館「雪国館」 S63.4.1 指定
1. 大源太川第 1 号砂防堰堤 湯沢町大字土樽 H15.7.1 指定	3. (有形民俗文化財信仰) 小坂百庚申塔 1 群 湯沢町大字土樽 S63.4.1 指定
<県指定文化財>	4. (天然記念物) 荒谷鬼沙門堂の大杉 3 本 湯沢町大字神立 S63.4.1 指定
1. (史跡) 三国街道脇本陣跡池田家 1 棟 湯沢町大字三俣 S29.2.10 指定	5. (天然記念物) 諏訪社の大杉 1 本 湯沢町大字湯沢 S63.4.1 指定
2. (史跡) 荒戸城跡 湯沢町大字神立字袖山 湯沢町大字三俣字下峠 S51.3.31 指定	6. (有形文化財彫刻) 瑞祥庵仁王像 2 体 湯沢町大字土樽 H2.4.2 指定
	7. (有形文化財彫刻) 元三国峠権現堂扉 8 枚 湯沢町大字湯沢 (高橋家) H2.4.2 指定
	8. (有形文化財彫刻) 愛染明王座像 1 体 湯沢町大字神立 (田村家) H2.12.12 指定
	9. (史跡) 三国街道二居本陣富沢家 1 棟 湯沢町大字三国 H13.9.10 指定
	10. (無形文化財) 湯沢小学校統合による旧小学校 5 校の校歌 H26.4.1 指定

教育委員会機構

1.組織

職名	氏名	就任年月日
委員長	池田博子	平成20年11月27日
職務代理	北原越一	平成23年10月1日
委員	清水 守	平成25年11月16日
委員	南雲 弘	平成26年10月1日
教育長	清水達夫	平成21年4月6日

2.事務局

教育長 清水道夫
 ・教育委員会事務局総括・校長会議・教職員人事
 ・教職員の指導助言・教育相談・教科書選択
 ・青少年育成センター長・ジュニアスキーチ選手育成会長

副主幹兼育成課長 高野 剛
 ・部の総括・教育委員会会議・学校運営・子育て施策・生涯学習・公民館・公印管理

生涯教育課長兼給食センター長 高野 剛

生涯教育課長 富沢 雅文

生涯こども園事業 山田信江

被扶養児童主事 島村 文男

- ・校點等に関すること
- ・課の予算決算管理

- ・給食センター全般
- ・国際教育交流全般

- ・生涯学習全般
- ・学校教育全般

- ・学校保健(保健師)
- ・ALT

- ・教科書その他教材
- ・ホームページ更新(教育委員会)

- ・通学路
- ・学校修繕等

- ・教員住宅
- ・施設実態調査等

- ・学校備品等
- ・各種調査報告

- ・ICT
- ・バス通学

- ・就学奨励費等
- ・要保護・準用保護児童生徒

- ・学校災害共済
- ・夏期学校開放

- ・町各種奨励金
- ・奨学会

- ・区域外・学区外・転入等就学

生涯学習課長 高野 剛
 学校教育係長 小林愛里
 学校教育係員 小野塚幸枝
 小学校校務員 武見直雄
 小学校校務員 高野利子
 中学校校務員 五十嵐公也

- ・生涯学習の推進
- ・広域の生涯学習関係事業
- ・生涯学習計画
- ・公民館施設管理に関する事
- ・公民館事業
- ・(成人式、文化祭、発表会等)
- ・成人講座の企画運営
- ・社会教育団体に関する事
- ・貸館事務
- ・学校開放
- ・図書室の管理運営
- ・視聴覚教育
- ・人権・同和教育
- ・男女平等参画
- ・地区郷土体制
- ・芸術文化振興
- ・童画に關すること
- ・文化財保護
- ・雪国館
- ・生涯スポーツ事業
- ・総合型スポーツクラブとの調整
- ・スキー振興に關すること
- ・リフト・共通乗車券発行
- ・広報、ホームページ編集
- ・公民館総合補償制度

生涯学習課長 高野 剛
 生涯学習係長 井端 雄
 生涯学習係員 小畠 春奈
 生涯学習係員 鮎田 加織

- ・生涯学習の推進
- ・生涯学習関係事業
- ・生涯学習計画
- ・公民館施設管理に関する事
- ・公民館事業
- ・(成人式、文化祭、発表会等)
- ・成人講座の企画運営
- ・社会教育団体に関する事
- ・貸館事務
- ・学校開放
- ・図書室の管理運営
- ・視聴覚教育
- ・人権・同和教育
- ・男女平等参画
- ・地区郷土体制
- ・芸術文化振興
- ・童画に關すること
- ・文化財保護
- ・雪国館
- ・生涯スポーツ事業
- ・総合型スポーツクラブとの調整
- ・スキー振興に關すること
- ・リフト・共通乗車券発行
- ・広報、ホームページ編集
- ・公民館総合補償制度

副園長 旗瀬和子
 副園長 南雲智子
 保育士 16名
 調理員 4名
 臨時保育士 17名
 臨時調理員 2名

- ・認定こども園運営全般
- ・各種子育て支援施策
- ・児童遊園地に関する事
- ・子育て応援サイト運営
- ・予算執行管理
- ・認定こども園開園退園、保育料算定
- ・学童保育に関する事
- ・認定こども園等施設修繕
- ・各種補助金・交付金
- ・病児保育事業
- ・施育事業

- ・療育事業
- ・要保護児童対策協議会に関する事
- ・青少年教育の企画運営に関する事
- ・子供、若者育成支援に関する事
- ・学校支援事業に関する事

- ・保護者支援
- ・就学指導委員会等便
- ・学習指導、児童生徒支援
- ・保小中連携に關すること
- ・ごども園の保育体制に關すること
- ・学級編成に關すること
- ・学校安全、事故防
- ・いじめ生根指導に關すること
- ・施育員人事

町内保育園、湯沢学園の職員数

平成28年4月1日現在

◎認定こども園

園名	園長	副園長	指導保育士	保育士	臨時保育士	給食調理員	臨時調理員	合計
湯沢認定こども園	山田信江	腰越和子 南雲智子	上村嘉奈子 阪上恵美子	14	17	4	2	42
合計	1	2	2	14	17	4	2	42

◎湯沢学園

校名	校長	教頭	教諭 (講師等含む)			養護教諭		事務職員		栄養教諭		町費職員等		合計			
			男	女	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	
湯沢小学校	種村公夫	稻毛真哉	8	15	23		1	1					1	8	12	24	36
湯沢中学校	野村宏毅	久保田武	7	6	13		2		1		1	1	4	10	14	24	
合計	2	2	15	21	36	0	3	1	1	0	1	2	12	22	38	60	

* 平成28年4月1日現在の教職員数。

* 町費職員は、校務員・介助員・ALT等。

湯沢町保・小・中一貫教育研究協議会

平成 28 年度役員

会長	種村 公夫（湯沢小学校長）		
副会長	野村 宏毅（湯沢中学校長）	山田 信江（こども園園長）	
運営委員	腰越 和子（こども園副園長）	南雲 智子（こども園副園長）	
	久保田 武（湯沢中学校教頭）	稻毛 真哉（湯沢小学校教頭）	
会計監査	阿部久美子（湯沢小学校教諭）	山崎 祐子（湯沢中学校教諭）	
幹事	久保田 武（湯沢中学校教頭）	稻毛 真哉（湯沢小学校教頭）	

平成 28 年度湯沢町保・小・中一貫教育研究協議会の業務

保小中が一つになり湯沢学園が本格スタートした。そこで、保小中一貫教育が充実できるよう、強化に向けた事業を行う。

平成 28 年度 活動計画

	活動	期日	内容
1	総会	6月20日（月）	前年度報告・年間活動計画・予算審議
2	懇親会	6月20日（月）	スポーツアリア湯沢で懇親会
3	先進校視察	今後決定	県外の先進校等を視察
4	研修会	7月29日（金） 8月 9日（火） 8月22日（月） 12月26日（月）	夏の研修会①(午前:学習指導研修) 人権教育・同和教育研修会 夏の研修会②(午前:学習指導研修) 先進校視察報告会(午前) 特別支援研修会(午後) 冬の研修会(午前:学習指導研修他)
5	その他	未定	必要な活動

湯沢町の教育・保育

1 教育と保育の目標

『愛されて たくましく』

しなやかな強さとやさしさを持ち 自ら前に進もうとする子供

愛されて育つことは子供の生活の基本であり、健やかに成長していく上でなくてはならない条件であることをふまえ、子供たちが家庭・地域・こども園でたっぷりの愛情を受けて過ごすことを保育の柱とします。

保育士等は、家庭や園での子供の生活が愛情で満たされ、その中で様々な力が育つことを日々の実践の体験の中で体感し、その大切さを家庭や地域に発信していきます。

2 目指す子供像

自分で考えて行動できる子供（求めて学ぶ）

仲間と楽しく遊べる子供（想って動く）

あきらめずに挑戦しようとする子供（挑み超える）

3 教育と保育の方針

- 園児一人ひとりの人権と個性を大切にし、家庭や地域と協働して、健康な心と体で意欲的に遊ぶ子供、友達と仲良く生活できる子供を育てます。
- 恵まれた自然環境と日常的に触れ合う活動の中で、たくましい心と豊かな感性を育みます。
- 園と家庭、園と地域が、子育てパートナーとして互いに信頼し合いながら子育てができるよう、情報交換や交流を図ります。
- 小学校との細やかな連携のもと、学びの基礎を育み、就学へのスムーズな移行を図ります。

4 保育内容

(1) 発達区分

乳幼児が成長していく過程は、子供の身体的・知的・心理的発達の相互作用によって質的变化を見せていく。当町では生後6か月児から6歳児までを下記の7つに区分して保育課程を作成し保育にあたっています。

(2) ねらいと内容

保育園では、子供の生命の保持と情緒の安定を図る活動『養護』と、子供

が身に付ける事が望まれる心情・意欲・態度等の『教育』が一体となった活動が展開されます。これは『養護』が基礎となり『教育』を支えるという構造を持つためで、それぞれの項目にそれぞれの年齢に即したねらいと内容が示されています。

『教育』の内容は①健康、②人間関係、③環境、④言葉、⑤表現の5領域に区分されており、いずれも人間として生きていく力を育み、小学校からの教育の基礎を培う事が目標とされています。

5 湯沢町の課題

(1) 運営について

平成28年4月に4つの保育園が統合し、湯沢認定こども園が開園しました。小規模な保育園から大規模なこども園になったことで、園児も職員も新しい環境に適応するため戸惑いが見られます。少しでも早く環境の変化に対応し、充実した保育の展開を目指します。

(2) 保護者支援について

全国的に子供の人口は減少しているものの、3歳未満児の入園児童数は増加傾向にあります。湯沢町においても例外ではなく、近年0歳児、1歳児の入園児が非常に多く、特に今年度は1歳児が25人を超える状況（例年の倍以上）にあります。

子供の成長において、保護者との信頼関係を築く最も大切な時期の入園、しかも延長保育の利用により、保護者が子供に関わる時間が激減することが「健全な子供の育ち」を大きく阻害していることを強く感じざるを得ません。このことは、年々「支援の必要な子供」や「愛着障害の子供」が増えていることの一因と考えられます。多忙な保護者を支援しながら、子育てで最も大切な「親心」を育てるべく、様々な機会をとらえて「親教育」を実施します。

(3) 子供たちの体づくりについて

便利な環境が及ぼす子供たちへの影響として、歩くことに慣れていない子供が増加傾向にあります。きちんと立てなかつたり、座る姿勢が悪かつたりする子供が目立ちます。また、こども園になりバス通園の子供たちが増えるなか、子供たちの体力づくりが課題となります。

運動能力の向上がもたらす心の成長にも着目しながら、恵まれた施設環境を活かし「歩く」ことを増やしたり、リズム運動やクライミングウォールで運動能力を高めたりしながら、健全な心と体づくりを目指します。

平成28年度

湯沢認定こども園



湯沢町大字神立 1580番地

Tel (025) 788-0020

（お問い合わせ）（受付時間）午前9時～午後4時
（休憩時間）午後1時～午後2時
（連絡手段）（電話）（FAX）（E-mail）
（郵便）（郵便）（郵便）

保育園名	所在地
湯沢認定こども園	〒949-6102 新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立1580番地 電話 025-788-0020 FAX 025-788-0030

年間保育目標

『愛されてたくましく』

しなやかな強さと優しさを持ち 自ら前に進もうとする子供

「からだスクスク・あそびワクワク・ニコニコえがお」

友だちや保育士等との関わりの中で、基本的な生活習慣や知恵を身につけ、豊かな感性を育む子供

主なねらいと内容

*自分でできる事の範囲を広げ、健康な体作りをめざす。

- ・リズム運動を週2回実施し、心も身体も刺激し発達を促すよう努める。
- ・戸外遊びや散歩、園外保育を通して、自然に興味・関心を持つ。
- ・食教育の一環としてクッキングの実践、畑の活動を通して食べ物への関心を高める。

*園児一人ひとりの要求、要望を受け止め、発達にあった遊びの環境を整える。

- ・思いやり、いたわり、助け合いの心が育つよう異年齢同士の関わりを深める。
- ・一人ひとりが充実した時を過ごせるように、子供の発達に合った遊びや活動を取り入れていく。

*子供が安心して過ごし、保護者も保育者も居心地のいい環境をめざす。

- ・毎日の挨拶や返事が誰とでも自然にできるようになる。
- ・子供達の話を丁寧に聴き、話をしたい気持ちを大事にしていく。
- ・規則正しい生活リズムのなかで元気に登園し遊びや活動に意欲的に取り組む。

お書きりある「立候宇大頭死紙

○学校・地域との連携

- | | | |
|--------------|-----------------------|-------|
| ・小保連絡会議 | ・祖父母との交流（畑作業、七夕会、収穫祭） | |
| ・ALT 来園 | ・敬老会、高齢者運動会への参加 | ・運動遊び |
| ・中学生体験学習受け入れ | ・絵本ボランティアとの交流 | |

平成28年度

年間行事計画表

湯沢町立認定こども園

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1金		1日		1水	研修(初級)	1金	あおぞら祭(ゆり 組参加)	1月		1木	
2土		2月		2木	年少児親子遠足	2土		2火		2金	
3日		3火		3金		3日		3水	川あそび	3土	
4月 入園式		4水		4土		4月		4木	研修(せ3)	4日	
5火		5木		5日		5火		5金		5月	
6水		6金		6月 ALT来園(5歳)		6水	研修(セ2)	6土		6火	発達相談(和田)
7木		7土		7火		7木	七夕祖父母会	7日		7水	内科健診
8金		8日		8水 内科健診		8金 高齢者運動会		8月		8木 研修(4)	
9土		9月 ALT来園(5歳)	9木			9土		9火		9金 敬老会	
10日		10火 人形劇鑑賞	10金 絵本読み聞かせ			10日		10水		10土	
11月 ALT来園		11水		11土		11月		11木		11日	
12火		12木 月予定会議	12日			12火		12金		12月 ALT来園(5歳)	
13水		13金		13月 ALT来園(4歳)	13水	子育て支援連絡会		13土		13火	
14木		14土		14火		14木 月予定会議		14日		14水 月予定会議 内科健診	
15金 月予定会議	15日			15水 月予定会議 子 育て支援連絡会	15金			15月		15木	
16土		16月 この週 保育園探 検(1年生)	16木 研修(セ1)			16土		16火 月予定会議		16金 運動会リハーサル	
17日		17火 発達相談(和田)	17金			17日		17水		17土	
18月 ALT来園		18水 年長児親子遠足	18土 子育て支援連絡会			18月		18木		18日	
19火		19木 合同避難訓練 研修(乳児)	19日			19火		19金 法政大手品		19月	
20水		20金 年間指導計画会 議	20月 町研			20水		20土		20火 身体測定	
21木		21土		21火		21木 年長お楽しみ会		21日		21水 運動会リハーサル 予備日	
22金		22日		22水 内科健診	22金 発達相談(景山)	22月		22木			
23土		23月 南科検診 ALT来 園(4歳)	23木			23土		23火		23金	
24日		24火 歯科検診	24金 三俟浅貝散策			24日		24水 月案会議		24土	
25月 身体測定 月案会議		25水 年中児親子遠足	25土			25月		25木 身体測定 研修(障害)		25日	
26火 花見		26木 身体測定 月案会議	26日			26火 身体測定		26金 誕生会		26月	
27水 誕生会		27金 誕生会	27月 ALT 来園(年長)			27水 誕生会		27土 権現様		27火	
28木 避難訓練		28土		28火 誕生会 月案会議		28木 月案会議		28日		28水 運動会	
29金		29日		29水		29金		29月		29木 誕生会 月案会議	
30土		30月		30木		30土		30火		30金	
		31火				31日		31水			

クラス懇談会8月末から7月初旬

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1土		1火		1木		1日		1水		1水	
2日		2水		2金		2月		2木		2木	
3月 ALT来園(5歳)	3木		3土		3火		3金	節分	3金	ひな祭 発達相談(景山)	
4火	4金		4日		4水		4土		4土		
5水	5土		5月		5木		5日		5日		
6木 研修(5)	6日		6火		6金		6月 ALT来園(5歳)	6月 ALT来園	6月 ALT来園		
7金	7月 ALT来園(4歳)	7水	発表会(以上児)	7土			7火		7火 誕生会		
8土	8火		8木		8日		8水 そり遊び		8水		
9日	9水		9金 2年「あそびラン ド」にゆり組参加	9月			9木		9木 お茶会 職員会議		
10月	10木		10土		10火	発達相談(和田)	10金		10金		
11火 合同避難訓練	11金 収穫祭	11日		11水			11土		11土		
12水	12土		12月 ALT来園(4歳)	12木			12日		12日		
13木 就学時健康診断	13日		13火		13金		13月 ALT来園(4歳)	13月 身体測定	13月		
14金	14月 ALT来園(5歳)	14水		14土			14火		14火 お別れ会		
15土	15火 七五三 月予定会議	15木 月予定会議		15日			15水 月予定会議		15水 卒園式リハーサル		
16日	16水		16金 誕生会	16月 ALT来園(4歳)	16木	身体測定	16木		16木		
17月 ALT来園(4歳)	17木		17土		17火 月予定会議		17金 誕生会		17金		
18火 未満児親子遠足 以上児遠足	18金 発達相談(景山)	18日		18水			18土		18土		
19水 月予定会議	19土		19月 ALT来園(5歳)	19木			19日		19日		
20木 研修(6)	20日		20火		20金 そり遊び		20月		20月		
21金	21月 ALT来園(4歳) 歯科健診	21水		21土			21火		21火		
22土	22火		22木 クリスマス会	22日			22水 体験入学 月案会議		22水		
23日	23水		23金	23月 身体測定 ALT 来園(5歳)	23木			23木 卒園式			
24月 身体測定 ALT 来園(5歳)	24木 身体測定	24土		24火 誕生会			24金		24金		
25火 誕生会	25金 誕生会	25日		25水 合同避難訓練	25土			25土			
26水 月案会議	26土		26月	26木 月案会議	26日			26日			
27木	27日		27火 月案会議	27金			27月 ALT来園(5歳)	27月			
28金 ハロウイン	28月 ALT来園(5歳)	28水		28土			28火		28火		
29土	29火 月案会議	29木 年末休み	29日						29水		
30日	30木		30金	30月 ALT来園(4歳)					30木		
31月 ハロウイン			31土	31火 新年お楽しみ会					31金		



YUZAWA
GAKUEN

平成28年度

湯沢学園の教育



升殿の歩道橋。

一歩立きぬける。

英語の壁。壁紙。

実験の実験小室。

立派のリーダーにそみての園学死厭るもこの井共の露山（座右銘）對日（S）
根る木は根を育む一株の木を育む事より、ゆくゆく才育むよし子の武者を育む。」と願い先輩
贈り「英語の壁紙小室ひまわり classroom」。口合共の聲おづけに日本語育成のためやう。さよ二切
高音、白なり」と苦難の声が鳴れ、耳を閉じながらアーティスト教育で精神的育成を。育成教育、育成教育

立派のリーダーにそみての園学死厭るもこの井共の露山（座右銘）對日（S）

湯沢町立湯沢小学校

湯沢町立湯沢中学校

一湯沢の体制で子育てを進める学校である。この全国的にも極めて恵まれた特色を最大限に生かして教育活動を推進することが教育目標「人を思い、我を磨く」の具現につながると考える。そこで、今年度は、この特色を生かして以下の教育活動を推進する。

(1) 湯沢町総合子育て支援センターと連携し、保小中一貫した特別支援教育の充実

- ・認定こども園開園に伴い、湯沢学園の特別支援教育の一元化を促進し、総合子育て支援センターの指導のもと、0～15歳までの特別支援教育体制を確立する。
- ・相談支援体制を充実させるため、支援センターと連携した小中一体の適応指導体制を確立し、不適応を起こしている児童生徒の支援を学園内で充実させる。

(2) 先進的な環境を活かした教育活動の展開

- ・電子黒板・電子教科書・タブレット等を活用したICT教育に積極的に取り組み、児童生徒の学びの活性化と授業の充実を実現する。

(3) 地域連携活動の充実と湯沢を誇りに思う活動の推進

- ・「未来への扉を開くキャリア教育推進事業」を湯沢学園で実施し、地域と一緒に育ったキャリア教育でおもてなしの心を育てる。
- ・地域素材の発掘と地域連携活動を推進する。(三国地区：旧三国街道を訪ねる等)
- ・湯沢学園としての越後湯沢秋桜マラソンへの積極的に参加する。
(マラソン参加無料(減免)、運営・観光ボランティア等)

3 湯沢学園コスモスプラン ~湯沢学園8つのチャレンジ~

湯沢学園は、前期・中期・後期による児童生徒の成長の一貫性を図ると共に、各期における知・徳・体の調和的な育成を目指す。そこで、湯沢学園で目指す教育の核となる内容を8つに精選し、重点的にかつ一貫して取り組むため「湯沢学園コスモスプラン」にまとめ、全教職員で実現を目指す。

湯沢学園で目指す小・中学校の連続した教育課程の実現と知・徳・体の調和のとれた教育活動の推進には、全教職員の指導力向上が欠かせない。その際、具体的で分かりやすく心に響く指導の実現が求められる。また、今年度は、認定こども園が開園し、保小中一貫教育が本格的にスタートする。保小中一貫教育元年とも言える今年度は、全教職員が湯沢学園の教育を創造するというミッションを自覚し、積極的に実践することが大切となる。これにより、全園児児童生徒が、一体型施設でともに過ごしながら、一人一人が目標をもち、友達や上下級生を想い、学園内外の多くの人とかかわりながら自らを磨き、どの子も「笑顔」あふれる学園づくりを実現していく。

湯沢学園コスモスプランで示す8つのチャレンジは、以下の通りである。

(1) 学力向上

- ・思考をアクティブにする湯沢学園の授業の確立と子どもの学ぶ力を育成
- ・どの子にも分かりやすい板書の実現(指導の可視化と構造化)
- ・よい姿勢で聞く・進んで書く・話す児童生徒の育成

(2) 心の教育の充実

- ・道徳の教科化の意図を踏まえた道徳授業の充実
- ・人を想う気持ちを育てる人権教育・同和教育の充実



(3) 体力向上

- ・一人一人が目標を持ち、基礎体力向上を目指す取組の実現（特に持久力）
- ・地域の自然や環境を生かした体育活動の充実

(4) 「大好き！湯沢学園」の充実

- ・地域に学び、地域に働きかける活動の推進（副読本「大好き湯沢」の活用）
- ・地域とのかかわりを深める活動の開発とボランティア活動の拡大

(5) I C T の活用

- ・デジタル教材の効果的な活用による思考の活性化
- ・デジタル教科書の活用による効果的な指導法の開発

(6) 読書の充実

- ・目標冊数の設定と時間を見付けて読書する習慣の確立
(読み終わったらすぐ借りる。いつもそばに1冊等)
- ・読書の広がりと深まりを自覚できる取組（ジャンル読み、シリーズ読みへの挑戦）

(7) 命の教育の充実

- ・自他の安心・安全を実現する学年発達に応じた防災教育の充実
- ・保小中で取り組む避難訓練や緊急時対応の充実

(8) キャリア教育の充実

- ・湯沢町の特性を生かした本物体験でキャリア教育を実現と人を想う気持ちの育成
- ・おもてなしの心を磨く観光ボランティアや職業体験の充実
(感動！5日間の職業体験、子どもハローワーク、子ども参観日等)



4 湯沢学園の指導の基本姿勢

(1) ほめて育てる指導の徹底（ほめる=認める）<個を育てる・集団を育てる>

- ・自己肯定感を高める指導姿勢の堅持（プラスのストロークで子どもを伸ばす）
- ・育てたい方がほめるポイント（モデルを可視化し、できたことをほめる）
- ・目標の可視化で共有、あこがれがエネルギー
- ・小さな変化、成長が指導のチャンス
- ・目標は少なく、記録をもとに指導し、実現を図る。
- ・自己有用感を育てる全ての教職員によるありがとうの声がけ



(2) 「おもてなしの心」指導モデルは教職員

- ・常にワンランク上の接遇、対応を目指す感性
- ・子どもを絶対呼び捨てにしない（人権を大切にした指導姿勢の徹底）
- ・電話対応、来客やボランティアの出迎え・声掛け・お礼・見送り、保護者対応、相談業務、クレームを生まない言動（ありがとうと言われる対応を常に心がける）



(3) チームによる指導で成果向上

- ・のりしろのあるすばやい報連相（情報の欠落や不足は危険）
- ・担当→主任→教頭→校長のラインによるすばやく組織的な対応
- ・気になったら誰にでも丁寧な声がけを

笑顔 人と想い、我と磨く輝け

平成29年度の学習（最終実現とともに、湯沢小学校・湯沢中学校）グランプリ受賞
湯沢市学びのチャレンジ「コスモスプラン」



保小中の連続的な教育活動

想って動く

湯沢学習の充実
実践研究活動の進歩化

求めて学ぶ

思考をアクティブにする機会づくり
各種学力の形成

挑み越える

持続的評価による目標達成
G.A.アップ活動の充実

自信を養うし、因縁を持ちながら
自己に競合する

ひまわりの花を育むをもつ
意欲的に学ぶ子

ひまわりの花を育む
意欲的に学ぶ子

ひまわりの花を育むをもつ
意欲的に学ぶ子

自分の課題解決に向けて
手始めに選択する子
少人数で活動する子

自分の生活を改善する子
の生活より生徒会を主役、計画、実行、改善

自分の生活を改善する子
の生活より生徒会を主役、計画、実行、改善

課題解決に向けて
仲間と共に進んで活動する子
の仲間と協力して活動する子

自分の生活を改善する子
の生活より生徒会を主役の選択

おもてなしで活動する子
の仲間と一緒に活動する子

自分の生活を改善する子
の生活より生徒会を主役

おもてなしで活動する子
の仲間と一緒に活動する子

自分の生活を改善する子
の生活より生徒会を主役

おもてなしで活動する子
の仲間と一緒に活動する子

おもてなしで活動する子
の仲間と一緒に活動する子

おもてなしで活動する子
の仲間と一緒に活動する子

おもてなしで活動する子
の仲間と一緒に活動する子

おもてなしで活動する子
の仲間と一緒に活動する子

おもてなしで活動する子
の仲間と一緒に活動する子

心を形づませ
集中と自己

学びの方法と
学びの場所

学びの基盤づくり

学びの發達

